

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 1 回 上溝地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		中央区役所 上溝まちづくりセンター 電話 042-762-5626 (直通)				
開催日時		令和 5 年 5 月 25 日 (木) 19 時 00 分 ~ 20 時 45 分				
開催場所		上溝公民館 大会議室				
出席者	委員	19 人 (別紙のとおり)				
	その他	1 人 (中央区長)				
	事務局	2 人 (上溝まちづくりセンター所長 他 1 名)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 中央区長あいさつ 3 自己紹介 4 議題 (1) 役員の選出について (2) まちづくり会議について (3) 令和 4 年度及び 5 年度の活動について (4) 地域活性化事業交付金について (5) 上溝まちづくりビジョンについて 5 その他 (1) 上溝夏祭り実行委員会より (2) 上溝みらい創生委員会より				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 中央区長あいさつ（萱野中央区長）

3 自己紹介

出席した全委員より自己紹介。

4 議題

（１）役員の選出について

令和５年度より、上溝地区社会福祉協議会の会長が磯隆司様から永野堅次様に変更となった。まちづくり会議の副会長を務めていた磯隆司様に代わって、新たに副会長の選出が必要となったため、会則第５条及び第７条の規定により、副会長の選出について審議した。その結果、過去にもまちづくり委員としての経験がある永野堅次委員を副会長として推薦することとなった。

- ・ 会 長 小林 充明 委員（上溝地区自治会連合会会長）（任期２年目）
- ・ 副会長 永野 堅次 委員（上溝地区社会福祉協議会会長）（選出）
- ・ 副会長 根岸 利昌 委員（上溝公民館館長）（任期２年目）
- ・ 副会長 鈴木 崇之 委員（上溝商店街振興組合理事長）（任期２年目）

<主な意見・質疑>

特になし

（２）まちづくり会議について

事務局より、以下の事項について説明を行った。

- ・ まちづくり会議について
- ・ まちづくりを考える懇談会について
- ・ 地域活性化事業交付金について
- ・ 区民会議について

<主な意見・質疑>

特になし

(3) 令和 4 年度及び 5 年度の活動について

事務局より、令和 4 年度のまちづくり会議の開催状況、地域活性化事業交付金交付状況等について説明を行った。

また、令和 5 年度については、まちづくり会議の開催予定について説明を行い、「上溝地区まちづくりを考える懇談会」については開催について意見を聴取した。開催の方向で考えたいとの意見が多かった。

< 主な意見・質疑 >

まちづくり懇談会は、市との貴重な話し合いの機会なので、実施する方向で考えたい。

○さくら公園でイルミネーション事業を行うなど、公園を活用した活性化策や、上溝駅舎部分のみでも複線化できないかなどについては話をしてみたい。

(4) 地域活性化事業交付金について

事務局より、「令和 5 年度地域活性化事業交付金募集要項」の内容について説明。

また、令和 5 年度の申請分として、まちづくりセンターへ事前相談があった案件について、今回のまちづくり会議で意見聴取を行った。申請案件に係る事業概要を団体事務局の上溝地域包括支援センターの佐藤浩史様より説明いただいた。

申請のあった事業については、目的や内容が制度の趣旨に合致しているものであり、地区の活性化に繋がるものであるとして、当会議の意見としては、採用すべきものとなった。

【申請案件】

事業名「高齢者の安全・安心な暮らしを支える事業」

< 主な意見・質疑 >

・私自身も実際に自宅にこのプレートを掲げており、包括支援センターへ繋げた事例があった。1人で抱えきれない問題がある高齢の方々も多くいるはずなので、本事業は有益なものであると思う。こうした問題を間近で見ているので、問題の早期発見・解決にあたっては、もっとプレートを掲げる場所・人同士の「横のつながり」が強化されるべきであると感じるので、今後は事業にそのための仕組みを入れ込むと良いのではないかと。

・既にこれまで掲示依頼した約 270 枚のプレートは、事務局の表記が「上溝高齢者支援センター」となっていると思うが、数年前に名称が変更となっているので、事務局名は「上溝地域包括支援センター」の表記が正しい。既に掲示中のプレートの事務局の名称変更については何か対応しないのか。

事務局の名称が変更となっていることへの対応は必要であると考えている。今年度申請した費用の中で、「上溝地域包括支援センター」の名称を印字したシールを作成し、既存の看板には貼るという対応を考えている。

- ・周知用のプレート（看板）の作成費用が少し高いのではないか。
数社に見積りを依頼しており、精査してから申請する予定。

（５）上溝まちづくりビジョンについて

前回に引き続き、上溝まちづくりビジョンの進め方や事業提案について資料のとおりに説明し、具体的な事業提案について、グループワークを行った。

時間の範囲内で話し合った内容について各グループから発表された。

< 主な発表事項 >

1 班

- ・ 昨年のまちづくり会議の中でも意見が出ていたとおり、議論を深めるのもよいがアイデアを実行に移したい。1 班には上溝南高校の校長先生もいらっしまったので、上溝南高校の生徒を中心にさくら公園のイルミネーション事業を今年の実現に向けて動いていこうということになった。
- ・ さくら公園のイルミネーション事業実施にあたっては、公園の裏の橋付近の入り口には誘導灯などを設けてみるのはどうかとの意見が出た。

2 班

- ・ さくら公園のイルミネーション事業は、やるとなれば、毎年実施して、リピーターが来るようなイベントを目指したい。そのためには、イルミネーション以外にも人を呼ぶ仕掛けが必要。例えば、目立つオブジェクトだったり、プロジェクトマップなどではどうかという意見が出た。イルミネーション実施時期だけ露店商などを呼ぶといったことも面白いと思う。実際に来て下さるお客様のことを考えると駐車場の確保も重要。
- ・ 上溝商店街通りのシャッターを綺麗にするという事業はどうかという意見が出た。シャッターを同じ色に統一して塗装、あるいは絵を描くなどできたら良い。
- ・ 上溝駅の複線化についても、鉄道会社を絡めて何か進められたらと思う。

3 班

- ・ さくら公園のイルミネーション事業の実施時期は、12月から翌年1月頃の期間がクリスマス前後ということで良いのではないか。ずっと点灯させておくのではなく、点灯時間帯は決めておく方が良い。実施場所は、商店街のT字路を

メインにして、活性化事業交付金を活用してスタートさせてはどうかと思う。さくら公園のイルミネーションを目当てに来てくださるお客さんがある程度来ると想定するとごみの問題も課題となる。

4 班

- ・ さくら公園のシンボリックな存在であるソメイヨシノを中心にイルミネーションの飾り付けをするのが良い。実施主体は、このまちづくり会議に参加している地域団体を中心として「ALL上溝」で取り組みたい。イルミネーションなので、クリスマス前後の時期に開催する形で、駅周辺からさくら公園までにかけてのルートを飾りたい。個人のお宅にもイルミネーションに参加してもらいたい。

5 その他

(1) 上溝夏祭り実行委員会より

亀崎委員から、上溝夏祭りの実施日程、実施内容について説明があった。

< 主な意見・質疑 >

特になし

(2) 上溝みらい創生委員会より

令和5年度の上溝みらい創生委員会の活動計画について説明があった。

< 主な意見・質疑 >

○ さくら公園の美化活動（清掃活動）は、いつ行う予定ですか。

直近では、5月27日に開催予定ですので、是非ご参加ください。

6 閉会（鈴木副会長）

以上

令和5年度 第1回上溝地区まちづくり会議 委員名簿

団体等名称	役職名	氏名	出欠席
上溝地区自治会連合会	会長	小林 充明	出席
	副会長	亀崎 武	出席
	副会長	迫 加津旺	出席
上溝地区社会福祉協議会	会長	永野 堅次	出席
上溝地区民生委員児童委員協議会	会長	桑水流 良光	出席
上溝公民館	館長	根岸 利昌	出席
上溝小学校PTA	副会長	鈴木 優二	出席
上溝南小学校PTA	副会長	小山 龍次	欠席
上溝中学校PTA	会長	藤田 寛之	出席
上溝南中学校PTA	会長	舩木 杉頼	出席
上溝地区青少年指導委員協議会	青少年指導委員	吉澤 健次	出席
上溝地区スポーツ推進委員		安藤 政彦	出席
上溝地区老人クラブ連合会	会長	清水 宏	出席
上溝地区ボランティアグループ	代表	雫 幸一	欠席
相模原市消防団中央方面隊第一分団	分団長	久保田 充	出席
交通安全協会上溝支部	副支部長	中野 正	出席
防犯指導員		萩原 昭夫	欠席
防災専門員		中村 秀夫	出席
上溝商店街振興組合	理事長	鈴木 崇之	出席
上溝地域包括支援センター	副理事長	小松 靖和	欠席
	センター長	佐藤 浩史	出席
上溝みらい創生委員会	事務局長	大野 健一	欠席
上溝南高等学校	校長	坂本 聡志	出席
相模原中央保護区保護司会	会長	清水 洋子	出席